

各 位

2015年1月5日
蝶理株式会社
経営政策部

蝶理株式会社 先瀆社長 年頭の辞（要旨）

皆さん、明けましておめでとうございます。

山崎前社長からバトンを受け取り、本日より社長に就任した先瀆です。
改めて、宜しくお願いいたします。

先月17日の発表以来、お得意先の皆様、関係先の皆様からたくさんのご祝辞と励ましのお言葉を頂きました。

さて、社長が交代しても、蝶理が進んで行く方向は決まっています。

それは、中期経営計画「躍進2016」です。

「躍進2016」達成の為の具体的な施策は、着実に推進しています。

また、昨年発生した様な大幅な為替や原油価格の変動、不透明な中国経済、一部地域での政情不安等の大きな変化には即座に対応する体制を整えております。

皆さんに2つ、具体的なお願いがあります。

1つ目は、「躍進2016」を、今一度、各部署で読み返して下さい。

蝶理は「高機能、高専門性を基盤としてグローバルに進化する企業集団」になるとあります。そして、どのようにそれを目指して行くかも定めてあります。

まず、自分の部署が「躍進2016」で、どの方向を目指しているか、今一度確認して下さい。そして、現段階でその方向に進んでいなければ、部課内で是非、理由や対策を議論して下さい。

2つ目は、CHORI INNOVATION 活動（略してCHOI活）です。

是非、この全社運動に積極的に参加して下さい。これは終わりのない改善運動としてこれからも続けていきます。自分たちの手で、自分たちの蝶理をより良くしていくために、様々な角度から改善を行っていきます。積極的な参加と提案を宜しくお願いします。今後、これを国内外の蝶理グループ全体に広げていきたいと思っております。

私は学生時代年間 120 日以上、瀬戸内海でヨットに乗っていました。
ヨットレースは決められた目標に向かって、風、波、潮の流れを読みながら、変化に対応してスピードを競いながらゴールを目指す競技です。

昨今のグローバルな市場での変化が速く大きい波を社長として乗り越えていくのは、まさにヨットのスキッパー（船長）になって舵を握る感じだと思います。

是非、一緒に蝶理丸に乗り込んで、息を合わせて世界中の海で、波を乗り越えて進みましょう！

そして、一緒に仕事を通じて成長する喜びを味わいましょう！

これからも、蝶理グループ一丸となって一緒に蝶理を大きくしていきましょう。宜しくお願いします。

以上